

【新製品】乾式粒子複合化装置 ノビルタ ベルコム

この度、乾式粒子複合化装置ノビルタベルコム NOB-VC を開発し、12月初旬から販売開始することが決定しましたので、お知らせします。

当装置は、2004年5月に販売を開始し、二次電池やトナー、医薬品、化粧品、顔料等における材料加工の分野で数多くの納入実績を有する乾式粒子複合化装置ノビルタの特長・能力を継承しつつ、省スペースでの大容量処理を目的に開発しました。

円筒状の容器内で回転する特殊な形状のロータの先端部と容器内壁の間で、衝撃・圧縮・せん断の力が個々の粒子に均一に作用するよう設計した基本原理は従来装置と同様ですが、根本的な装置構造を横型から縦型に変更しました。ロータ軸が水平方向の従来装置の場合、清掃等の際には、ロータを軸に沿って水平方向にスライドして開閉する必要がありました。そのため、装置が大型化するほど、装置の開閉スペースを含む広い設置スペースが必要でした。

粒子複合化装置とは、粒子の被覆や精密分散、球形化、非晶質化等を行う操作です。

なお、当装置は、2016年11月30日(水)～12月2日(金)、東京ビッグサイトで開催される国際粉体工業展東京 2016にて展示予定です。

<製品の概要>

1. 製品名称

ホソカワ/ミクロン ノビルタ ベルコム NOB-VC (乾式粒子複合化装置)

2. 型式・価格

型式:NOB-VC (容量0.4L～500L、5サイズ)

価格:本体1,200万円～5,500万円(税別)

3. 販売目標

初年度:2台、3,000万円(税別)、次年度以降:5台、7,500万円(税別)

4. 発売日

2016年12月5日(月)

5. 原理・構造

原料粉体は、上昇・下降羽根を円筒状容器の底面部に有するロータが高速で回転して生み出す容器内を上下に交差する流れと垂直方向の流れによって機内を循環する。

その間、特殊な形状をしたロータの先端部では、回転しながら循環する粉体粒子に衝撃・圧縮・せん断の力が作用し、粉体粒子の複合化(被覆)や表面融合、精密混合、球形化などの処理が進行する。

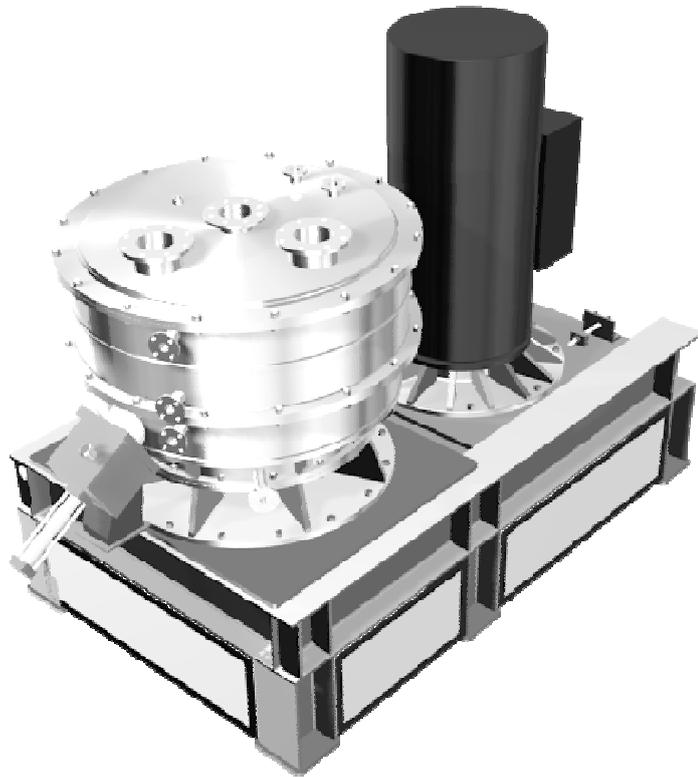
6. 特長

- ◆シンプルな構造で装置の大型化が可能。
- ◆最大有効容量は、従来装置の約5倍。
- ◆同一動力で比較した原価低減率は30%以上。
- ◆容積当たりの投入量は、従来装置の約2倍でコンパクトな設計が可能。
- ◆ロータ形状がシンプルなため、清掃性が向上。

7. 代表的な用途

- ◆二次電池、トナー、医薬品、化粧品、顔料 等
- ◆高速攪拌型ミキサが加工に用いられている用途
- ◆大容量処理が必要な用途 等

【NOB-1000VC (容量 180L) 外観、CG によるイメージ】



以上、お知らせいたします。